

目標そろよ二ヵ流 こことからだの健康職場

今年のスローガン
昭和25年から毎年実施されて
います。その年に合ったスローガン
を掲げ、スローガンに沿った
活動を行うために、毎年9月
1日から9月30日までを準備
期間、10月1日から10月7日
までを本週間としています。

全国労働衛生週間は、働く
方の健康管理や快適に働くこ
とができるように職場環境の
改善等の労働衛生に関する意
識を高め、各職場での自主的
な活動を促して、働く方の健
康を確保することを目的に、
74回目を迎えて

事務所だより

第167号
発行所
藤田社会保険
労務士事務所
京都市伏見区

「全国労働衛生週間」その一

取り組む重点事項 準備期間に

9月の準備期間は、日常の
労働衛生活動の総点検を行い、
次の重点事項に取り組みます。

①過重労働による健康障害防
止のための総合対策に関する
事項

②「労働者の心の健康の保持
増進のための指針」等に基づ
くメンタルヘルス対策の推進
に関する事項

③転倒・腰痛災害の予防に關
する事項

④化学物質による健康障害防
止対策に関する事項

⑤石綿による健康障害防止対
策に関する事項

⑥「職場における受動喫煙防
止のためのガイドライン」に基
づく受動喫煙防止対策に關
する事項

⑦「事業場における治療と仕
事の両立支援のためのガイド
ライン」に基づく治療と仕事
の両立支援対策の推進に関する
事項

最低賃金改定の目安を発表! 答申のポイント

最低賃金改定の目安

先日（令和5年7月28日）開催された第67回中央最低賃金審議会で、今年度の地域別最低賃金額改定の目安について答申が取りまとめられました。

今後は、この答申を参考にしながら、各地方最低賃金審議会で調査審議して答申を行ない、各都道府県労働局長が地域別最低賃金額を決定します。

今年度の目安が示した全国加算平均の上昇額は41円（昨年度は31円）で、昭和53年度に目安制度が始まつて以降で最高額となります。引き上げ率に換算すると4.3%（昨年度は3.3%）となります。

京都府は4円増（予定）

目安額どおりに最低賃金が決定された場合、京都府下にある事業所が支払う最低賃金額は、現行の時間額968円から40円増の1008円になる見込みです。（特定の産業には別途、産業別最低賃金が

「ライン」に基づく治療と仕事の両立支援対策の推進に関する事項
⑧「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」に基づく熱中症予防対策に関する事項
⑨「テレワークの適切な導入

及び実施の推進のためのガイドライン」に基づく労働者の作業環境、健康確保等の推進に関する事項
⑩小規模事業場における産業保健活動の充実に関する事項
⑪女性の健康課題に関する事項

アウトソーシングしてみませんか？

《各事業所のニーズに応じてお選びいただけます。》

給与計算代行

毎月の給与や賞与の計算と付帯業務についてサポートいたします。

給与計算代行 + 社会保険関係手続

給与計算には欠かせない入退社手続き等の関連手続きもサポートいたします。

給与計算代行 + 顧問契約

給与計算と各種手続きや労務相談・指導などトータルサポートいたします。

お申込み・お問い合わせは、藤田社会保険労務士事務所までご連絡ください。

定められています)。

最低賃金の 対象となるない賃金

- 最低賃金の対象となるのは毎月支払われる基本的な賃金に限られます。次の賃金は含まれません
1. 臨時に支払われる賃金(結婚手当など)
 2. 1箇月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など)
 3. 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など)
 4. 所定労働日以外の労働に対して支払われる賃金(休日割増賃金など)
 5. 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分(深夜割増賃金など)
 6. 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当
- 今後、各都道府県労働局長が地域別最低賃金額を決定し、9月初め頃に官報公示されますので、注視してください。

Q 当社は、勤続年数に応じて「永年勤続表彰金」を支給する制度を創設しようと考えています。支給時の社会保険や労働保険の取り扱いは、どのようになりますか。

「永年勤続表彰金」の社会保険上の取り扱い

A 勤続年数に応じて従業員を表彰し、表彰金を支給する場合、一定の条件を満たす場合、社会保険対象の報酬に含まれず、保険料の支払いは不要です。社会保険料計算の対象外と判断される要件は、以下のとおりです。

① 表彰の目的

企業の福利厚生施策又は長期勤続の奨励策として実施するもの。なお、支給に併せてリフレッシュ休暇が付与されるような場合は、より福利厚生としての側面が強いと判断される。

② 表彰の基準

勤続年数のみを要件として一律に支給されるもの。

③ 支給の形態

社会通念上いわゆるお祝い金の範囲を超えていないものであって、表彰の間隔が概ね5年以上のもの。

なお、労働保険料についても、賃金に含まれず、保険料の支払いは不要となります。

課税の対象か否かについては、現金、商品券などを支給する場合には、その全額(商品券は券面額)が給与として課税されます。

記念品や旅行、観劇などを課税としなくてもよい条件は、以下のとおりです。(国税庁ホームページより)

- ・勤続年数や地位などに照らして、社会一般的に見て相当な金額以内であること
- ・勤続年数が概ね10年以上の人を対象としていること
- ・同じ人を2回表彰する場合には、前に表彰してからおおむね5年以上の間隔があいていること

(別表) 各都道府県に適用される目安のランク

ランク	都道府県
A	埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、大阪
B	北海道、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、三重、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、福岡
C	青森、岩手、秋田、山形、鳥取、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

- 31日 健保・厚年保険料の納付
 ○10日 届の提出(前月以降に採用した労働者がいる場合)
 ○外国人雇用状況報告(郵便局または銀行)
 ○「公共職業安定所」

8月の労務手続
[提出先・納付先]

保険の被保険者ではない労働者
[公共職業安定所]

藤田社会保険労務士事務所

〒612-8017
京都市伏見区桃山南大島町1-4-41-504
TEL・075-611-5300
FAX・075-606-1906
e-mail : fujita.office-1@k-fujita-sr.com
URL http://k-fujita-sr.com

今年は6月下旬から蝉の声を聞き始め、蝉の抜け殻をあちらこちらで見かけていました。今や、周囲の樹木で連日の猛暑にも負けじと大合唱しています。

編集後記



琵琶湖・ミシガン